科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
臨床栄養学実習	３年次	必修	実習	１単位（45時間）	大友　　崇※

授　業　概　要

臨床分野における、管理栄養士に必要な実践的な知識と手技を習得する実習である。
実習は、グループワークで実施し、授業ごとに演習用プリントを配布する。
演習プリントをファイリングし、栄養カルテとして提出する（授業終了後）。

到　達　目　標

・グループワークで鍛練し、積極性、協調性、リーダーシップなどを身に付ける。
・管理栄養士の倫理感を理解する（傷病病者のために栄養ケアをしようとする姿勢を身に付ける。）
・傷病者のための栄養アセスメントを理解し、その患者の問題点があげられる。
・POMRについて理解し、栄養診療記録が説明できる。
・栄養管理計画書が作成できるようになる。
・患者に適切な栄養ケアが提案できる。
・チーム医療における管理栄養士の役割が理解できる。

実務経験のある教員

大友　崇・外山　竹弥：病院での臨床経験を織り交ぜながら、症例を用いてアセスメント、プランニング、モニタリング等の医療現場での流れを体験する。

回	学　習　内　容	担当教員
1・2	ガイダンス 検査項目と検査数値	大友　崇※
3・4	ベッドサイドにおけるアセスメント①（身体計測・評価）	
5・6	ベッドサイドにおけるアセスメント②（嚥下評価）	
7・8	栄養カルテの作成①　糖尿病患者　経口血糖降下薬	
9・10	栄養カルテの作成③　脳血管障害患者	
11・12	栄養カルテの作成④　腎臓病・透析療法患者	外山※・大友※
13・14	在宅栄養管理①　ケア・マネジメント計画	大友　崇※
15・16	在宅栄養管理②　高齢者のアセスメント　高齢者の疑似体験、在宅栄養	
17・18	指導栄養	
19・20	栄養指導演習（個人）①症例まとめ	
21・22	栄養指導演習（個人）②模擬栄養指導	
23・24	症例検討 症例検討会	

学　習　方　法

患者像や、栄養ケアが考えられるために、ライフステージ別の栄養管理や臨床栄養Ⅰ～Ⅱなど、これまで学んだ授業の復習をしておく。
ポイントとしては、カルテ記載の知識、疾患に対しての注意事項、情報の集約があげられる。

評　価　方　法

〔評価方法〕
実習で作成した栄養カルテ提出60%、発表30%、実習態度(身だしなみなど)10%で総合評価する。

先　修　科　目

教科書、参考書

第4版　最新臨床栄養学　栄養治療の基礎と実際，株式会社光生館
臨床栄養教育　トレーニングテキスト　症例から学ぶ栄養ケア，本田佳子編，医歯薬出版株式会社
糖尿病治療ガイド　日本糖尿病学会編，　文光堂